



# 田植え真っ盛り!!

## 各小学校5年生が田植え体験



大変さを知りました。これからは、農家の方々に感謝してご飯を食べたいです」と話してくれました。



▶力を合わせてひっぱりました

第五小学校では、児童27名が能代市鹹淵内の圃場で田植えを行いました。はじめに、自分たちで昔ながらの目印作りに挑戦しました。ふらつきながらも上手に目印を付けることができました。それに沿って児童たちが苗を植えていきました。体験した児童は、「田植えの大変さを知りました。」



### 第五小学校



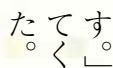
### 向能代小学校



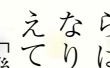
向能代小学校では、生徒67名が能代西高校の圃場で田植えを行いました。能代西高校とJA青年部北支部の協力のもと、毎年田植え体験を行っています。同校では「究極のおにぎり作り」を目標に、児童が田植えから稲刈りまでを体験する学習を行っています。児童達は一本一本丁寧に田植えを行い、きれいに植えられた苗に大人も驚いていました。児童からは、「大変だったけどおもしろかったです。」という声も聞かれました。



◀愛情込めて手植えしました



### 第四小学校



▶初めての田植えを楽しみました

第四小学校では、児童106名が能代市田子向の圃場で田植えを行いました。今年初めてJAと協力して田植え体験を行いました。はだして田んぼにはいった児童らは20aの圃場を泥だらけになりながらも一生懸命苗を植えていきました。「機械の無い時代はこういう風に植えていたのだと知りました。秋の収穫には美味しいお米ができてると思います。収穫が待ち遠しいです。」と話してくれました。



### 第四小学校



「北羽新報社提供」



### 二ツ井小学校



二ツ井小学校では、児童57名が富根ファームの圃場で田植えを行いました。同校の田植え体験はJA青年部二ツ井支部の協力のもと、10年以上前から行われていきます。はじめに植え方を教わり、ぬかるんだ圃場でころぶ児童もいましたが笑顔にあふれた田植え体験となりました。秋には収穫した無肥料・無農薬のお米を使ってJA女性部と巻き寿司体験を行う予定です。



◀田植えだから転んだっていいんだよ